

2月～3月例会スケジュールおよび卓話担当者ご案内

- 2月14日 卓話 昼馬 義宏 君 第8回定例理事会
- 2月21日 卓話 番匠谷 光晴 君
- 2月28日 卓話 古川 友治 君
- 3月 7日 卓話 川崎 真範 君
- 3月14日 卓話 堀 信一 君 第9回定例理事会
- 3月21日 祝日休会
- 3月28日 創立26周年例会 プログラム委員会



HAPPY VALENTINE'S DAY!

ここにこ箱



- 新井 昭人 君 … 前回欠席お詫び。申し訳ありませんでした。
- 宮内 良平 君 … 年齢は教えたくないようになってきました。とりあえず有難うございます。
- 田中 洋 君 … 本日、卓話です。今月は欠席が多くなりそうです。すみません。

第1180回例会

ニコニコ箱 ¥ 8,000
今年度累計 ¥ 381,000

第1178回例会出席報告

総 会 員 数	16名
名 誉 会 員 数	4名
出席計算会員数	16名
出 席	12名
メ ー ク ア ッ プ	0名
欠 席	4名
出 席 率	75.00%
前 回 出 席 率	68.75%

☆皆出席テーブル B

☆メイクアップ なし

☆ビジター なし

第1181回例会

2023年 2月14日

関西国際空港ロータリークラブ



国土交通省航空局 SAAB 2000

写真提供・解説: 元・住重関西施設管理(株) 片山敏彦 様

国土交通省では、空港のレーダー、無線通信施設、滑走路灯火類などに異常が無く航空機の安全運航に支障がないか実際に飛行してチェックする「飛行検査」を行っています。これは、飛行検査に使われていたスウェーデン製「SAAB 2000」ですが、海上保安庁関空基地にも配備されている「SAAB 340B」を大型化した機体で、以前紹介した後継の「セスナ525Cサイティーション」に業務を引き継ぎ、既に引退しています。



次 例 会

第 1182 回
2023年 2月21日

《卓話》
「北前船」

担当:
番匠谷 光晴 君

今週のプログラム

《卓話》

「最近の出来事」

担当: 昼馬 義宏 君

今週のロータリーソング

日も風も星も
さわやかな朝だ
われらはロータリアン
いつもほほえみ
いつも元気で
さあ 出掛けよう
日も風も星も
ラララ光るよ

本日のメニュー

お造り
小鉢2品
煮物
彩御飯
味噌汁 香の物
デザート
コーヒー

R.I.第2640地区
関西国際空港ロータリークラブ

事務局
〒549-0001
大阪府泉佐野市泉州空港北1番地
ホテル日航関西空港内
TEL 072-455-4766
FAX 072-455-4767
e-mail kankurc@rhythm.ocn.ne.jp

例会 毎週火曜日 12:30
ホテル日航関西空港内
(『ジェットストリーム』)
TEL 072-455-1111

会 長 新井昭人
幹 事 渡邊員行
会報委員長 川崎真範
会報委員 高橋克広

四つのテスト



国際ロータリー2022-2023年度会長
ジェニファー・ジョーンズ
2022-2023年度
国際ロータリーのテーマ
「イマジンロータリー」

先週例会報告

第1180回例会 2月7日

関西国際空港ロータリークラブ

会長報告

本日から対面テーブルでのお食事となりました。やっぱり会話もはずんで良いなあと思います。

今、フィリピンを拠点とした特殊詐欺事件が話題となっていますが、今日は私が過去に訪れたフィリピンでの出来事をお話ししようと思います。

フィリピンには2回訪れた事がありまして、1回目は15年ほど前に、仕事でマニラ。2回目は10年ほど前にプライベートでセブ島です。

1回目は「マーケット視察」が目的です。向こうではピストルを持ったガードマンがアテンドしてくれました。視察に行く前に「時計を外してくれ。」と言われるんです。で、時計を外してガードマンに付いて行くんです。

向こうは日本の昭和以前のような感じで、小さい店は「パパママストア」と言われています。前に鉄格子があって、中のものを指さして「これを下さい。」と言って鉄格子ごしにやり取りします。そんな所で何でマーケット視察？と思いますが、会社は「向こうの進んだ技術を見てこい。」と言うんです。何故かと言うと「ルートセールス」の仕組みが完全に出来ているんです。

向こうのセールスマンは上から信用されていないので、「これを絶対にやってくい。」という事を、朝指示されるんです。朝に端末を更新したら、今日はこの店とこの店に行き交際しなさい、というのが一覧になって出てきます。しかも、ちゃんと行っているかどうかGPSで確認されます。そして、交渉したかどうか向こうの人に承認を貰って帰るようにしないといけない。

日本では、「そのエリアはあなたに任すので、頑張って売り上げてね。」という仕組みですが、向こうは成績を上げる事が評価されるのではなく、「ちゃんとやってくる事」だけが仕事という考えなんです。そういう仕組みを見に行きました。

現地では、私達が行った所からちょっと向こう側に行くと世界が違ふんです。私達は綺麗なビルにいましたが、ちょっと脇道を行くと汚い川が流れていて、そこで食器を洗う女性がいたり。どこの店に入るのもガードマンがボディチェックをしています。ホテルに帰ってくると乗っている車に爆弾が仕掛けられていないか車の下を見たり。まあ凄い国だなと思いました。

2回目は、セブ島です。マニラへの乗り継ぎで行ったのですが、現地の事は私達もよく分かりませんので空港で右往左往していたんです。すると警察官が一人来まして、助けてやるというのです。片言の英語で会話しながら目的の所まで連れて行ってくれました。「親切だなあ。」と思っていたら、最後「解ってるよな？」という感じでお金の要求をされまして。4人で1万円くらい払わされました。

それからは、外国に行って親切にして来る人には警戒するようになってしまいました。

だからと言ってフィリピンが変な国だとは思っていません。

そのフィリピンの中から指示されて、日本で実行犯になっている人物が日本にいるんだろうなと考えると、どちらが変な国なのかと思った次第です。

会長 新井 昭人 君



ご夫人誕生日 会員誕生日

古川 晃子さん(25日)

明松 孝充 君(17日)

宮内 良平 君(21日)



幹事報告

【回覧】

◎岸和田南RCより「目指せプロゴルファー チャリティーコンペ」ご案内

日程：5月9日(火) 会場：泉ヶ丘カントリークラブ

参加費：25,000円(協賛金、賞品代含む)

ご注意：日程が例会日と重なっております。

◎ロータリー手帳のご案内

購入をご希望の会員様は生田までお願い致します。(申込締切：2月24日)

◎ica(アイカ)泉佐野地球交流協会機関誌・第325号 ◎他クラブ例会情報

幹事 渡邊 員行 君



【配付】

◎年間カレンダー・修正版

①卓話の交代を赤文字で修正しております。 ②3/28(火)創立26周年記念例会に修正しております。

◎(株)クマヒラより、「抜粋のつづり」ご自由にお持ち帰りください。バックナンバーもございます!

卓話

《 僕の泉佐野 》

佐野の歴史、産業、暮らし

「これらは全て私の勝手な文章です。内容に間違いあればお許しを。」

- 古墳時代 長滝古墳群
- 大和政権の時代 「茅渟の宮」チヌのみや (日本書紀に記述：上之郷に設置)
- 古代(奈良、平安) 天平勝宝9年(757)和泉の国日根郡に再編。佐野は日根郡に属す。当時の当地の中心地は日根野(国府が設置)であり、佐野は只の寒村だった。日根郡は「畿内」地であり特別区であった。(天皇の直轄地) 交通：五畿七道の国府を結ぶ「官道」が整備され、天皇貴族が熊野詣。(王子設定) 茅渟道、熊野大道、があり沿道沿いに村々ができた。桓武天皇代に「日根野行宮」が設置された。また紀貫之(土佐日記)に「蟻通明神」の記述。その後、「蟻の熊野詣」。 茅渟海(大阪湾) 港：古代から製塩が盛んであった。(円だ川) 漁業も豊富であった。朝廷に海産物を献上の記録多し。また海上交通(船)の機能。
- 中世(鎌倉、室町、安土桃山) 元暦2(1185)九条(藤原)家の知行地となる。荘園制。大宝律令(701)の官位「かみ、すけ、じょう、さがん」の目(さがん)【日根野に有る姓。】 南北朝代：争いの末に足利(北朝)領となる。 北朝方：日根野氏(中原氏が改名)「土丸城」の警護。(日根野氏は後々、家康の旗本で諏訪3万石の大名となる) 南朝方：橋本氏、楠木氏、和田氏(岸の和田)。 応仁の乱とその後：混乱の時代となる。支配者がバラバラ。(悪党、山賊。) 織田、豊臣代 信長は根来寺、雑賀衆、高野山を攻める。その後、知行改めにて「和泉国」の旧来の体制は終焉する。律令時代終了。「佐野浦」の漁民衆は、秀吉の「毛利攻め」「朝鮮出兵」の際の水先案内として活躍し、恩賞として五島列島周辺の漁業権を与えられる。 【かの地には「佐野や」「和泉や」姓が残る。佐野の次男三男が行く。キリスト教の地に仏教徒(門徒)】
- 近世(江戸) 榎井合戦(夏の陣) 塙団右衛門(ぼんだんえもん)、淡輪六郎(たんのわ)、の墓。 和泉の国の知行主 岡部氏(岸和田)、貝塚御坊願泉寺(貝塚)、その他天領等。 佐野村の発展 「食野家」「唐金家」の廻船業。「綿」栽培(気候)の発展と織物。綿、農業の肥料のため海岸でホシカ(干鰯)をつくる。莫大な利益。
- 近代(明治以後) 泉州タオルの誕生。江戸期の綿花から織物「和泉木綿」のブランド化。 明治期に織機「バットン」が導入され飛躍的に事業拡大する。 明治20(1887) 佐野村の里井閣治郎氏発明の「パイル」タオル製織機での新型タオルの生産開始。日本初。「泉州タオル」 玉ねぎ：今井氏の開発「種」今井玉ねぎ、全国に流通。(赤痢の薬?カレーライス?) 鉄道：明治30(1897)難波-佐野(今の南海)。 昭和5(1930) 阪神電車(今の阪和線)。開通。 泉佐野食品コンビナート：昭和38(1963)完成。食品コンビナート(野出相三、府議長?) 昭和23年 市制。(栃木県佐野市ともめる?) 昭和29年 近隣5村合併で現在の市区域となる。 平成6年 関西国際空港開港 平成21年 財政健全化団体(赤字再建)となる。 平成26年 財政健全化団体から脱却する。

●僕の小学生のころ えんだの浜と魚

資料：「泉佐野市 歴史文化基本構想」⇒より画像引用



佐野浦



さの漁村の干鰯場

田中 洋 君

